



バイオの明日を展望する!!

第20回日本染色体遺伝子検査学会総会

日時 平成14年11月16日(土) 11:00~17:00
会場 ネットU仙台市情報・産業プラザ (アエル内)
仙台市青葉区中央一丁目3-1(6F)
大会長 成澤 邦明 (東北文化学園大学)
参加費 無料

バイオフィォーラム - バイオの明日を展望する - 13:00~

基調講演

「ポストゲノムとナノバイオサイエンス」

成澤邦明先生 (東北大学名誉教授、東北文化学園大学教授)

講演

「東北の産業創造に向けて」 堅田耕二課長 (経済産業省東北経済産業局)

「スーパーコンピューターによるナノテクノロジー研究」
川添良幸先生 (東北大学金属材料研究所教授)

「無用から有用のゲノム・サイエンスを目指して」
佐竹正延先生 (東北大学加齢医学研究所教授)

「バイオベンチャー創業から次なる挑戦へ」
中川原寛一先生 (株)日本遺伝子研究所社長)



学会事務局
〒983-0034 仙台市宮城野区扇町2丁目3-36
(株)日本遺伝子研究所リサーチセンター染色体部門内
第20回日本染色体遺伝子検査学会総会事務局
TEL:022-238-0708 FAX:022-238-0690
E-mail jimukyoku@ngr1.co.jp

主催 / 日本染色体遺伝子検査学会

第 20 回日本染色体遺伝子検査学会総会

一般演題 (AM11:00 ~ 12:00)

プログラム

- 1 . EWS/FLI1 融合遺伝子の亜型を認めた Ewing 肉腫の一例
福岡大学医学部病理学講座 石黒晶子
- 2 . 凍結組織切片を用いた FISH 法における標本作成の基礎的検討
天理よろづ相談所医学研究所 福塚勝弘
- 3 . 21 トリソミー単独異常を認めた急性骨髄性白血病 2 症例の形態学的ならびに免疫学的検討
深谷赤十字病院検査部 橋本達也
- 4 . 培養羊水細胞の FISH 法による迅速な異数性異常検出
国立療養所香川小児病院検査科 曾根美智子
- 5 . M-FISH 法により検出された t(13;22)(q12;q13)の症例報告
(株)日本遺伝子研究所染色体部門 島田裕充
- 6 . LightCycler に関して
(株)日本遺伝子研究所染色体部門 酒井栄一

趣旨

地方からベンチャー立国を目指せ！！

バイオベンチャー、ナノテクベンチャーなどが地方で容易に創業しやすくするためには？ということ念頭に、バイオの明日を展望するというタイトルになったわけです。

大学には非常にユニークなシーズがたくさん埋もれており、企業がすぐに活用できるものから、応用開発したのち実用開発へ進まなければならないものまで幅広くあります。

大学は本来ある基礎研究へ一段と進み、企業が大学のシーズを企業の適正にあったものを選ぶ目と感性を養う必要があり、官はそのための研究開発費を用意するという、当たり前ができません。

また、大学からの起業家支援プログラムも十分ではなく、結局は大企業参入により吸収されやすい土壌がどうしても日本ではあります。

しかるに、海外ではどうか？海外でも同じ現象はあります。しかし、それが総てではなく、大企業が支援する「足長おじさん」が存在するのは大きな特徴の一つです。

このような観点から、今、地方がしなければならぬ産官学のそれぞれから展望を描いていただく企画をいたしました。

- 1) すぐれた研究者が研究から何を描くのか？
- 2) 国がどのように見据え、どのような絵を描いているか？
- 3) ベンチャー創業の秘話からベンチャー企業は今、何を問題としているか？

大学研究者や学生ならびに企業人からの起業家を目指す上で必要なアイテムが得られる講演会になれば第20回を数えた日本染色体遺伝子検査学会事務局の望外の喜びであります。なお、日本染色体遺伝子検査学会は仙台が発祥の地でもあります。多くの方々のご参加をお待ちしております。

第20回日本染色体遺伝子検査学会事務局
実行委員長 島田裕充

開催時期 : 平成 14 年 11 月 16 日 (土曜日) 午後 1 時から
会費 : 無料
会場 : 仙台市青葉区中央 1 丁目 3 番 1 号
アエル 6 階 セミナールーム
会場へのアクセス : 仙台駅から徒歩 2 分

「バイオフィォーラム」

- バイオの明日を展望する -

午後 13 : 00 から 13 : 20

基調講演

成澤邦明先生 (東北大学名誉教授、東北文化学園大学教授)

午後 13 : 20 から 13 : 50

講演 「東北の産業創造に向けて」

堅田耕二課長 (経済産業省東北経済産業局)

午後 13 : 50 から 14 : 20

講演 「スーパーコンピューターによるナノテクノロジー研究」

川添良幸先生 (東北大学金属材料研究所教授)

休憩 10 分

午後 14 : 30 から 15 : 00

講演 「無用から有用のゲノム・サイエンスを目指して」

佐竹正延先生 (東北大学加齢医学研究所教授)

午後 15 : 00 から 15 : 30

講演 「バイオベンチャー創業から次なる挑戦へ」

中川原寛一

(株)日本遺伝子研究所代表取締役、東北大学 学際科学研究センター 客員教授)